

チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



発行者:校長 岡田 達也



～ えがお かがやき がんばる 学校 困うえんだん「チーム北川」～

みんなで創りあげた運動会!

最高の運動会日和の中、平成27年度北川小学校運動会を終えることができました。北川小学校の子どもたちのよさがしっかりと発揮され、元氣と笑顔いっぱいのさわやかで、そして感動的な運動会となりました。

運動会練習を始めた最初の頃は、教師の指導をただ聞くだけで、不安な表情だった子どもたちが、練習をくり返す中で、自分で考えて行動し、笑顔で、堂々と演技するようになっていきました。一人では不安なことでも、友だちと励まし合い、力を合わせることで、あきらめずにがんばれることを学んでいきました。全体練習では、6年生が中心となって練習を引っ張り、5年生がそれをサポートしていました。4年生は、5・6年生に負けまいと一生懸命に練習していました。下学年の練習では、3年生がお手本となり、1・2年生を引っ張っていました。1年生も、2年生も自分たちができることを考え、がんばっていました。どの学年も、どの子ども、自分にできることを考え、がんばりました。まさに、一人一人が主人公そのものでした。

私は、各学年の演技や応援合戦など、練習から本番まで、子どもたちと教職員が一緒になって運動会を創り上げてくれたように感じています。運動会を成功させよう、最高の演技をしようといった目的を共有し、「考えて行動する」中で、よりよいものへと創り上げていった結果が、運動会での姿でした。子どもたちは、教室では学べない貴重な体験を積み、「自主性」「リーダー性」「協調性」「集中力」「忍耐力」「表現力」を身に付け、子どもたち全員が一段とたくましくなったように思います。

練習中、子どもたちは上手いかず悩んだり、できなくてあきらめそうになったりしたはずです。たぶん、一人だとやりきることはできなかったと思います。仲間と共に、試行錯誤しながら、努力して運動会を創り上げた喜びは、これからの生活の原動力となるはずです。「仲間がいるからがんばれる!」「応援してくれる人、支えてくれる人がいるからがんばれる!」のではないのでしょうか。

私たち教職員は、この経験を大切に今後も日々の授業や行事の中で、仲間と共に力を合わせ、創造する喜びを味わわせ、一人一人が輝くように、一丸となって取り組んでいきたいとします。運動会に向けて、子どもたちの体調管理や励ましなどで支えていただきました保護者の皆様、薬師踊りの指導でお世話になった保存会をはじめ地域の皆様方に、心より感謝申し上げます。また、暑い中、最後まで子どもたちにあたたかいご声援をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

